



導入事例

Category



商業施設



屋外

“CASE

株式会社スノーピーク様

屋外開催の総合展示イベントにおいてゲストの位置測位とトークショー用映像伝送を同時に実現



導入製品: PCWL-0410/指向性アンテナ

業種: イベント

導入規模: 約20000m²のキャンプ場

屋外で開催する3日間の大規模展示会における映像伝送用のインフラとして安定したWi-Fiが必要だった



スノーピークでは、2021年7月7日から7月9日の3日間、初めてとなる関係者向けの大規模総合展示会「Snow Peak LIFE EXPO 2021」を開催いたしました。

これは本社敷地内の約200m×100mのキャンプ場を会場とし、屋外で開催する体験型の事業構想イベントです。

本イベントでは、来場された方にセキュリティパスを配布し、会場入場時と製品の各ブースへの来訪時にパスをかざして頂き、来場者の位置測位を行いました。

その全てのデータはリアルタイムで本社屋へ転送される仕組みであり、このためのネットワークインフラが必要でした。

また、ご来場者様のワークスペース用として、フリーWi-Fiも準備が必要でした。さらに、展示ブースのほかに、本社屋から一番離れたテントをメインのイベント会場としてステージを設け、大型ビジョンを設置し、代表挨拶のほか多方面から著名なゲストをお招きしての講演の準備も必要でした。

会場は本社屋から直接メイン会場を見ることが出来ないほどの高低差がある地形で、その地形にありながらこれらのニーズを実現するネットワークインフラとして、PicoCELAを紹介されました。検討の結果、「位置測位」「来場者向けのフリーWi-Fi」「映像伝送用の通信インフラ」の全てを満たすことができること、かつ会場の景観を損なわずに導入できる製品がPicoCELAであると判断し、導入を決定しました。

急遽一部のトークショーがオンライン出演に変更となりましたが配線が不要だったおかげで最小限の機器設定の変更で対応できました



メイン会場でのトークショーにおいて登壇予定だった方の一部が急遽オンラインでの参加に変更となり、迅速に対処する必要がありました。しかし、ケーブルがほとんど必要ないというPicoCELA製品の特徴を理解されていた設置協力会社様のアイデアで、**広大な会場でありながらスムーズに設営の変更を行うことが出来ました。**これは大きなメリットだったと考えています。メイン会場での大型ビジョンでは会議システムを利用したゲストのオンライン登壇が行われました。また、**会場内では展示ブースと本社屋に設置された大画面のコミュニケーションツールでの対話など2点間の中継も行いましたがいずれも映像・音声共に乱れもなく、安定した中継を行うことが出来ました。**

導入内容

ネットワーク構築図

PCWL-0410を6台+指向性アンテナ2台を設置
約20000㎡のキャンプ場にある屋外イベント会場
でも安定した通信環境を提供



▲セキュリティパス受信機



▲セキュリティパス



▲会場内に設置されたアクセスポイント



“CASE” 今後について

キャンプ場でのフリーWi-Fiだけでなく、高品質な動画配信用ネットワークとして、引き続きPicoCELA機器の導入を検討していきたい



昨今の世情を鑑みると、キャンプ場でのインフラとしてのWi-Fiを整備することが必要です。
しかし、ネットワーク環境の整備としてはフリーWi-Fiの利用が可能だけでなく、アウトドアの魅力を伝えるためのデジタル配信等も大切になってきています。

こういった事情から、今後アウトドアにおけるWi-Fiの需要や利用者が求める通信の品質は、ますます高まる傾向が予想されています。
これらに対しても今回のイベントでの成功を機会に、PicoCELAの製品の導入を検討していきたいと考えております。

PCWL-0400の屋外版、配線無しで 屋外無線通信網を構築

「PCWL-0410」は、今まで無線LANの導入を諦めていたエリアの無線化や一時的な無線LAN網の構築を可能にします。

企業向け無線LANアクセスポイント機能により、無線LANのアクセスポイントとしてお使いいただけると同時に、エッジコンピュータとして様々なカスタマイゼーションが可能です。

無線LAN規格：IEEE802.11g/n/a/ac、2.4GHzと5GHzの同時送信が可能

幅・奥行・高さ：250mm × 250mm × 86mm

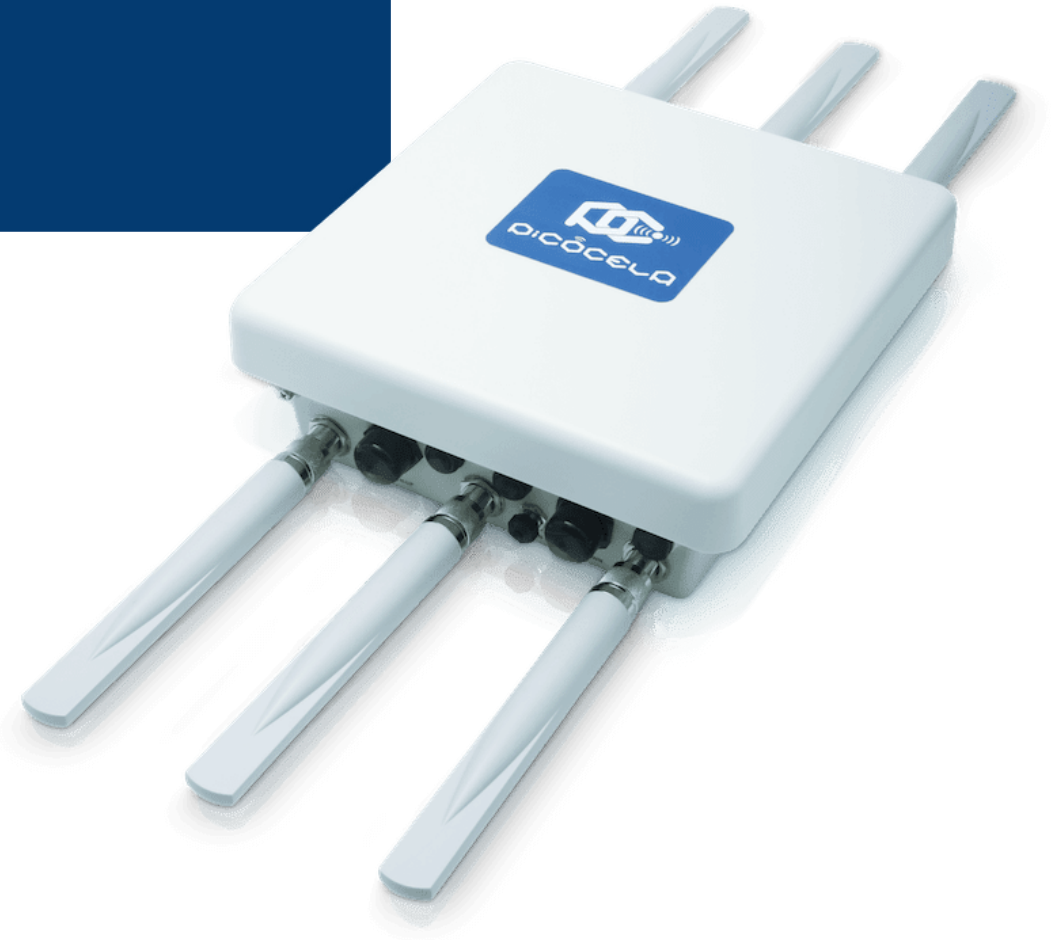
重量：約1,800g（アンテナ含まず）

動作温度：-20～55℃

保存温度：-40～80℃

防水性能：IP67相当

取付金具：専用取付アタッチメント



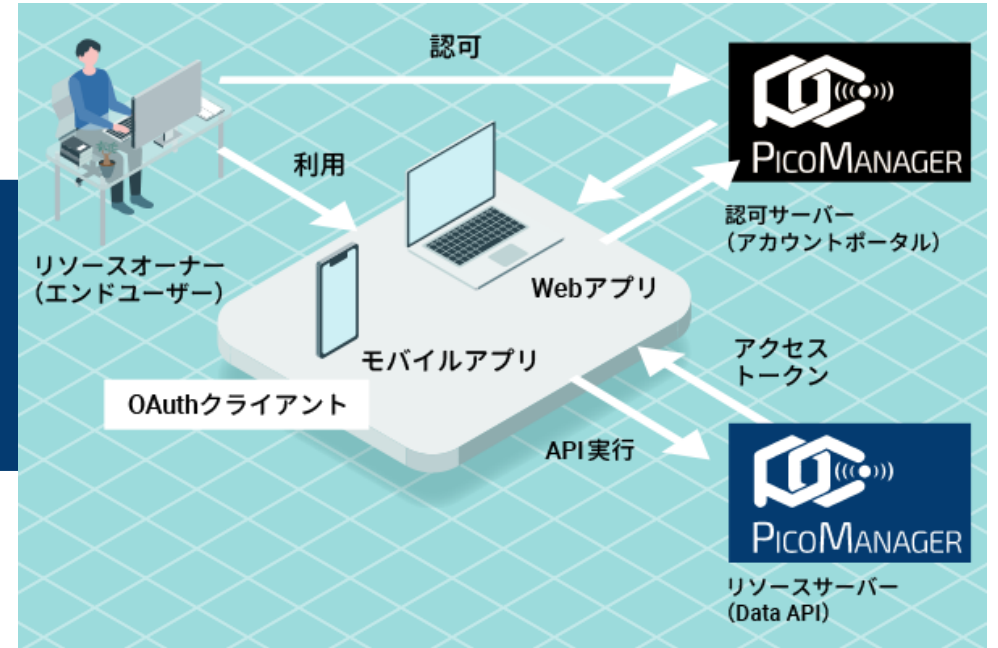
管理を超える付加価値を追求した クラウド管理ツール

管理を超える付加価値を追求したクラウド管理ツール PicoCELAの無線バックホールテクノロジーが搭載された種々の機器（PicoCELAデバイス）と連携するクラウド管理システムPicoManager®。PicoManager®によって、さまざまなPicoCELAデバイスを維持管理できます。しかし、PicoManager®の本領は維持管理にとどまらない高い付加価値サービスの提供にあります。



測位空間を簡単構築、Web APIで他社ソリューションとの連携を加速

PicoCELAのWi-FiメッシュによりLANケーブル配線を著しく削減しつつ、広大なWi-Fi空間を低コストかつ短期間に構築することができます。各PicoCELAデバイスはクラウドシステムPicoManager®と連携し、測位機能を提供します。



資機材の所在場所管理

例えば、広大なキャンパスを有するプラント。様々なIoT機器や資機材が運用されていることでしょう。PicoCELAデバイスをキャンパス全域に張り巡らし、各機材にBLEタグを貼付すれば、これら資機材の位置をモニタリングすることができます。各機材の位置情報は本測位APIによって参照可能。本測位APIを活用するだけで、独自の資機材所在場所管理システムを短期間で開発することができます。また、キャンパス全域を網羅するPicoCELAデバイス群は、IoT機器のWi-Fiインターネット通信のためのインフラとしても同時に活用できます。



業務系クラウドシステムとの連携

オフィスでの勤怠管理システム、ショッピングモールでのPOSデータ管理、倉庫や流通センターでの在庫管理、駐車場でのパーキングロット管理など、業務系デジタルソリューションはクラウドで実現させることが当たり前になってきています。これらのクラウドシステムが本測位APIを活用することで端末位置情報という新たな情報を把握できる様になり、ソリューションの価値を高めることができます。

インドアナビゲーションアプリ

広大な構内の端末位置測位はGPS電波を利用することが難しく、これまで困難とされてきました。複数のPicoCELAデバイスを適切に配置すれば、各フロア単位の3次元位置測位も実現可能。スマホやタブレットで動作するナビゲーションアプリが本測位APIを活用することで、インドアナビゲーションを実現することができます。



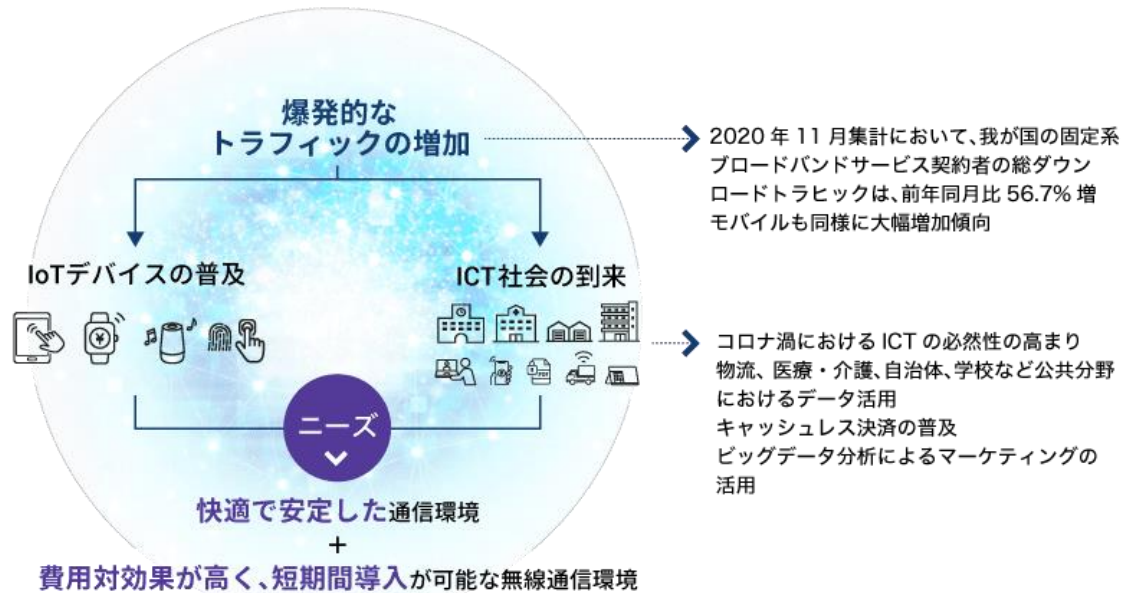
PicoCELAについて

エッジとクラウドが連携した IoTプラットフォームを創造します

PicoCELAが目指すのは、新しい時代を支えるプラットフォーム事業の創造です。

現在、従来型の通信ネットワークは、周波数資源の限界やモバイルの爆発的なトラフィック量の増加、それに伴うユーザーエクスペリエンスの低下といった深刻な課題を抱えています。この喫緊の課題に対し、ひとつの解決手段を提供するのがPicoCELAのデバイスとソリューションです。

PicoCELAのデバイスとソリューションは、あらゆる人々が快適で廉価な通信サービスを楽しむ社会の実現に貢献するインフラ基盤技術であるだけでなく、人々の生活空間に偏在する情報とインターネットを今以上にフレキシブルに結びつけて、情報通信産業に革新的な数々のサービスをもたらす立役者となるものです。



PicoCELA株式会社

〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町2-34-5 SANOS日本橋4階

URL: <https://www.picocela.com/>
TEL : 03-6661-2780 / FAX : 03-6800-2003



PicoCELAのデバイスとソリューションが解決

あらゆる人々が快適で廉価な通信サービスを楽しむ社会を実現するために周波数資源の限界やモバイルの爆発的なトラフィック量の増加を解決するPicoCELAのデバイスとソリューションを提供